

令和5年度 第1回 (通算 第119回)  
山口国際文化化学研究会

- 「少子高齢化社会のなかで考える国際関係論  
: 東南アジア研究の視点から」
- 発表者 国際文化化学研究科 講師 芹澤 隆道

発表の概要

少子高齢化が進む日本社会において、不足する労働者、高齢者をケアする介護要員として、アジアから出稼ぎにやって来る人たちは、今後ますます増加していくことが予想される。日本の歴史を振り返れば、多くの日本人がアジアに移動した事例—植民地支配も含めて—は数多く確認できるが、多くのアジアの人たちが日本に移り住んでくるという逆向きの移動は、初めて経験する現象なのかもしれない。本発表は、シンガポール、フィリピン、日本で暮らしながら東南アジア研究を行ってきた遍歴を振り返りつつ、地域社会に根差した国際関係論を模索したい。

- 日時 2023年5月24日(水曜日) 16時20分より
- 場所 北キャンパス 3号館 C311 教室
- 主催 山口県立大学大学院 国際文化化学研究科

( 一般参加可 )

教員世話人 井竿 富雄

院生世話人 王 懷娟、関 蕾、久村 紀恵、姜 碩、田口 誠、張 綺顕、褚 映輝、劉 明月